

資料提供	
令和6年8月30日	
担当 (担当者)	文化財課 (杉原・松本・三上)
電話	0857-26-7525

ふるさと未来創造工房 本物に触れる!～無形文化財保持者による子どものための制作体験～の実施

無形文化財保持者・保持団体を講師に迎え、小・中学校生等が伝統工芸の作品制作に挑戦する「令和6年度ふるさと未来創造工房 本物に触れる!～無形文化財保持者による子どものための制作体験～」を下記のとおり実施します。

記

1 事業の目的

「ものをつくることの楽しさ」を感じてもらうとともに、本物の文化財に触れることで、伝統工芸や伝統文化に対する理解や関心をもってもらう機会とします。

2 事業の内容

(1) 陶芸コース

重要無形文化財「白磁」保持者の前田 昭博(まえた あきひろ)氏、鳥取県指定無形文化財「陶芸」保持者の坂本章(さかもと あきら)氏を講師に、小中学生が陶芸を体験する授業です。「世界にひとつしかない私の宝の器」をテーマに、粘土を自由に造形します。

- ①日 程 令和6年9月2日(月) 午前9時30分から11時30分まで
- ②会 場 気高町農業者トレーニングセンター研修室
(鳥取市気高町浜村233-2)
- ③参加校 鳥取市立宝木小学校特別支援学級(生徒7名)
- ④講 師 鳥取県指定無形文化財「陶芸」保持者 坂本章(さかもと あきら)氏
- ⑤当日の流れ オリエンテーション(5分)、講師のお話等(25分)、制作体験(80分)、質問等(10分)



昨年度の様子

(2) 革コース

革工芸を体験する授業です。色とりどりの革を用いて革のペンスタンドを作ります。

- ①日 程 令和6年10月10日(木) 午後1時30分から午後4時40分まで
- ②会 場 本池美術館(米子市大篠津町4841)
- ③参加校 米子市立美保中学校3年生(生徒47名)
- ④講 師 県指定無形文化財「革工芸」保持者 本池 秀夫(もといけ ひでお)氏
- ⑤当日の流れ

- 第1グループ: 制作体験(90分)、移動(10分)、美術館見学・質問等(60分)
- 第2グループ: 美術館見学・質問等(60分)、移動(10分)、制作体験(90分)



ペンスタンドのイメージ

3 取材について

- ・取材を希望される場合は、あらかじめ県文化財課から学校に連絡しますので、**必ず開催日の前日(前日が土日の場合は金曜日)までに県文化財課まで連絡してください。**
- ・授業として実施しますので、講師や児童、教員にコメントを求める場合は、授業終了後をお願いします。

4 その他

本年11月以降も次のとおり制作体験を計画しています。詳細が決まり次第、改めて資料提供を行います。

- ・陶芸コース: 11月 (講師: 前田 昭博氏、坂本章氏)
- ・緋コース: 11月、来年1月 (講師: 福井貞子氏、弓浜緋保存会)
- ・和紙コース: 11月 (講師: 因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会)
- ・革コース: 12月、来年1月 (講師: 本池 秀夫氏)